

はあもにい通信 vol.3

熊本市男女共同参画センター

〒860-0862 熊本市中央区黒髪3丁目3番10号
TEL: 096-345-2550 FAX: 096-345-0373
http://www.harmony-mimoza.org/

参加ください。

夏休み前に、親子で学べる機会です。ぜひご

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

参加ください。

INFORMATION

見知らぬ人への対応を子どもに伝える
親子セミナー(無料)

日時 7月14日(土)

午前10時～11時(9時40分から受付)

場所 4階研修室A・B

講師 NPO法人くまもと子どもの人権テ
ーブルスタッフ

定員 各20人(先着順)

※託児あり(7月7日までに要予約)

対象 年長児～小学2年生とその保護者、
または関心のある方

申し込み 7月3日から電話で受け付け



『NPO法人くまもと子どもの人権テーブル』

1989年、子どもの人権について学ぶ団体として発足。
当時、国連で審議されていた「子どもの権利条約」をいち
早く学習し、1994年に日本で初めての「子どもへの暴力
防止プログラム子どもワークショップ」を実施。現在、学
校などで、いじめや子どもへの暴力を防ぐための講座を
行っています。

危険な事件から子どもを守ろう！

機会が増える夏休み

子どもだけで行動する

「見知らぬ人への対応を

子どもへ伝える親子セミナー」開講

「見知らぬ人への対応を

子どもへ伝える親子セミナー」開講

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

夏休み直前！

PICK UP !

NPO法人くまもと子どもの人権テーブルに聞きました！
被害を防ぐためのポイント

子どもに伝えよう！「大事な存在なんだよ」

子どもを危険から守るためには、まず
子ども自身が自己肯定感情を持つこと
が大切です。「自分は大事ななんだ」という
意識が、自分の身を守る行動につながる
からです。そのためには、日ごろから大
人が「大事な存在なんだよ」というメッ
セージを伝えるよう心がけましょう。



セミナーの内容から、被害を防ぐた
めのポイントをピックアップして紹介し
ます。

「見知らぬ人」が誰なのか明確にしましょう

子どもに「見知らぬ人についていかにいように」と言うのは簡単
です。しかし子どもにとって「見知らぬ人」とは、どんな人を指す
のでしょうか。不審者が「君が小さいときに会ったけど、覚えてい
ないだろうなあ」と嘘を偽って言い寄ってきた場合、子どもは
「知っている人」と判断するかもしれません。

「くまもと子どもの人権テーブル」では、名前や住んでい
るところを知らなければ「見知らぬ人」と定義しています。まずは各
家庭で「見知らぬ人」について、話し合ってみましょう。

500円/1人



自分のキモチを全身で表現して、そ
れをカタチに残して作品にしてみま
しょう。子どもも大人も大真面目に
楽しめるワークショップです。

今田淳子さん

生きる力と命の力をテーマにさまざまな素材と技法を用
いて表現。ミラノを拠点に活動を続け、2010年に故郷の熊
本へ。1971年熊本市生まれ。熊本大学教育学研究科美術
教育修士課程修了。プレア美術大学彫刻家卒業。



夏休みアート講座
「親子で表現自分の気持ち」
今の気持ちを体で表現し、その体形を紙にト
レースして色を塗っていく親子ワークショップを
開催します。塗り方は自由。筆やタワシなどを使っ
て、自分の気持ちを描きましょう。
できあがった作品はセンター内に展示します。

熊本市男女共同参画センター
はあもにい



なるべく公共交通機関の利用をお願いします。
はあもにい側駐車場(200円)は駐車台数に限り
があります。無料駐車場をご利用ください。

熊本電鉄バスをご利用の場合
⇒国道経由(北1、2、3)乗車から
「男女共同参画センターはあもにい前」下車
⇒三軒町経由(北4、5、6、9)乗車から
「済々黉前男女共同参画センター
はあもにい入口」下車

・はあもにい通信・

熊本市男女共同参画センターはあもにい情報誌
vol.1 2012 7月号
発行日/平成24年6月20日
編集・発行/
熊本市男女共同参画センターはあもにい
〒860-0862
熊本市中央区黒髪3丁目3番10号
Tel.096-345-2550 Fax.096-345-0373
E-mail info@harmony-mimoza.org
HP http://harmony-mimoza.org
【開館時間】
ホール・研修室等/9:00～21:30
情報資料室/9:00～19:00
【休館日】
第2・第4月曜日
(祝日の場合は翌日12月29日～翌年1月3日)

7 July 2012	Sun 1	Mon 2	Tue 3	Wed 4	Thu 5	Fri 6	Sat 7
8	9	10	11	12	13	14	15
多 「さまざまな命の物語」 野田かつこコンサート 開演／18:30～ 【有料】 主催／NODA倶楽部 問／0942-65-0982(野田さん)	休館日			× プッチーニ 「トスカ」ハイライト 開演／19:00～ 【有料】 主催／熊本モーツァルト協会 問／096-386-3095(橋本さん)		● 在宅ワーク 「テープ起こし講座」① ● 見知らぬ人への対応を 子どもに伝える親子セミナー	
16	17	18	19	20	21	22	23
× 第23回プチコンサート 開演／10:00～ 【無料】 主催／龍野珠美ヴァイオリン教室 問／096-372-0649(龍野さん)	× ピアノ発表会 開演／12:30～ 【無料】 主催／加賀晶子 問／096-371-1043 (加賀さん)	× 2012三代沙也可 くまもとin歌謡祭 開演／11:00～ 【無料】 主催／ニューアカシア 問／096-343-4000 (野田さん)	× 第14回 東京03単独公演 「後手の中の後手」 開演／18:00～ 【有料】 主催／B E A		● 在宅ワーク 「テープ起こし講座」② × 熊本フィルハーモニック アンサンブル第2回演奏会 開演／昼の部14:00～、夜の部18:30～ 【有料】 主催／熊本フィルハーモニックアンサンブル 問／080-3222-3970(清永さん)	● コミュニケーション スキルアップ「笑いヨガ」講座 × 2012音の夢ピアノコンクール 鳥栖ピアノステップ「熊本地区予選」 開演／13:30～ 【無料】 主催／音の夢ピアノコンクール・ 鳥栖ピアノステップ実行委員会 問／0942-83-7062(鈴木さん)	休館日
29	30	31	● は事前申し込みが必要な、はあもにい主催 の講座です × メインホール開催 多 多目的ホール開催				
× 第6回 青柳晋 ピアノ公開レッスン 開演／10:00～ 【有料】 主催／Sonare 問／096-243-0234(實政さん) ● 夏休み親子アート講座 「親子で表現!!自分の気持ち」		● 宅建試験直前 対策講座③					

館長室より



6月23日からの男女共同参画週間、いかがでしたか？

キャッチフレーズの『あなたがいる、わたしがいる、未来がある』という言葉は、その意味はもちろん、響きもリズムも心地よく、記憶に残してくださった方もあるのではないのでしょうか。ひとり一人が自分らしく

生きられる未来、しっかりと見据えていきたいものです。

少し前に『世界における日本人の残業時間はトップクラス。しかしながら、仕事の成果は最低クラス』という報告を目にしたことから、私はこの数カ月、『ワーク・ライフバランス』について考え、身近なところから実践をするようになりました。「ワーク・ライフバランス」とは、ただ単に仕事と家庭のバランスを取るということではなく、仕事と家庭生活との相乗効果を実現すること。自分の働き方を見直すことによって、仕事の質も効率も確実に高まるということが少しずつ見えてきたところです。

少子高齢化が深刻化する日本において、ワーク・ライフバランスの実現は不可欠。行政や企業の取り組みは然りですが、個人レベルでも働き方の見直しが必要だと思います。具体的には、始業時に時間単位で自分の仕事を書き出し、優先順位を明確にする。終業前に、その振り返りを行うという簡単なもの。あなたも試してみませんか。

館長 藤井 有貴子

ミーモからのお知らせ



『わたしのギャラリー作品募集』

はあもにいの1階ギャラリー(エレベーター前)に展示する作品を募集します！

絵画、書、写真など壁面に展示できるものならなんでもOK。教室の作品発表や自慢の写真など、成果を披露してください。

対象は熊本市内に住むか勤める方、または市内で活動しているグループです。

希望の方は、はがきに住所、氏名(グループ名)、電話番号、作品の内容、サイズ・出展数を明記して

〒860-0862 熊本市中央区黒髪3丁目3-10 男女共同参画センターはあもにい(電話:096-345-2550)へ

幼児室より
夏を元気に！

いよいよ夏本番。元気いっぱい遊びたい子どもたちと一緒に楽しめる遊びや本を紹介します。



「くだもの だもの」
岩津ちひろ 作／山村浩二 絵

くだものたちが海へでかけます。楽しい言葉遊びの絵本。表情豊かな果物たちのやりとりをお楽しみください。

海に出かけ
たくなる
一冊です

作って楽しい
夏のアイテムです

作ってみよう！

来上がりますよ。

古くなったうちわに、好きな形に切った紙を貼って絵を描きます。自分だけのうちわが出来上がりますよ。

② マイうちわ

① 手づくりシャワー

ペットボトルや牛乳パック、スーパの袋に穴をあければ手づくりシャワーが完成します。

自主事業
親子で楽しむ

よんでよんでの会

日時：7月3日(火) 11:00～(20分程度)

内容：手遊び・紙芝居・読み聞かせなど

場所：1階はあもにい幼児室

参加費：無料

定員：保護者と未就学児のお子さん20人程度



7月は小学生向けの子どもの権利についての図書を集めました。自分らしく生きるためのヒントが詰まった2冊です。

情報資料室より
おススメの本



「パパと怒り鬼
話してごらん、だれかに」

グロー・ダーレ／作
ひさかたチャイルド

父親の暴力に怯えながら暮らす男の子ボイ。「ぼくは誰かに話したい」ボイは小鳥や木犬に励まされて王さまに手紙を書く決心をします。本書はDV(ドメスティック・バイオレンス)を子どもの視点から捉えたノルウェーの絵本です。子どもたちが置かれている状況に対して声をあげる場が必要であることや、加害者更生の重要性を訴え、希望を持つことのできる内容です。DV被害者・加害者・子どもたちはもちろんのこと、支援に携わる方々にも読んでいただきたい1冊です。

声を上げる
勇気を持てば
希望が見える

「女らしさ・男らしさ
ジェンダーを考える」

森永康子／著 北大路出版



女と男、どっちが得？
何が違うの？

本書は、生まれつきの性別に基づき社会的につくられる「ジェンダー」について、読者に問いかける文章で分かりやすく説明しています。事例や質問を挟みながら、「女らしさ・男らしさ」という枠に囲まれて生活していること、性別に対する役割を身近なところで求められていたことに気づかせてくれます。長い夏休みは自分と向き合える良い機会でもあります。本書で自分らしく生きるヒントを見つけてみませんか？

はあもにい支援グループ紹介①
アートダンスあをぞら

活動目的：体を動かし、ストレス解消と健康促進を図り、健全で前向きな生活を送る育児中の方にもダンスにふれる機会を提供します



大林さんが指導するキッズダンスのメンバー

はあもにいでは、地域において男女共同参画社会を推進していこうと活動している、意欲ある市民グループを支援することにより、市民の自主的な活動及び社会参画を促進し、男女共同参画社会の実現をめざすことを目的とした「グループ支援」を行っています。

今年、支援グループに新しく加わった「アートダンスあをぞら」。ヒップホップダンスを通して、健全で前向きな生活を送ろうということを目的にしたグループです。対象は幼稚園生から高齢者まで。体を動かすことによってストレス解消と健康促進を図れるヒップホップダンスのよさを、地域の方々にも体感してほしいということで活動を行っています。



どなたでも気軽に参加できるグループ。初心者大歓迎！

「ヒップホップ」というと若い人のイメージが強いかもしれませんが、実はそんなことないですよと、代表の大林さん。はあもにいで行うメニューは、足腰の弱い方を考慮したものもあり、年配の方でも健康促進の環として、無理なく取り組めるそう。託児が利用できるため、育児中の方でも気軽に参加可。現在新規加入のメンバーも募集中です。小さなお子さんから年配の方まで、多くの人々が楽しめるのが魅力の一つ。大林さんは「幅広い年齢層の方にヒップホップの楽しさを伝えていきたいですね」と熱く語ってくれました。